

## エクレアポーチ

かわいいエクレアのようなファスナー付ポーチ。「貼り仕事」ならアイロンで簡単にファスナーが付けられます。折りたたんで作り、最後にひっくり返して形を整えるとぷっくりとしたポーチになる、作る過程も楽しめる作品です。布や装飾テープを変えてアレンジしてみましょう！



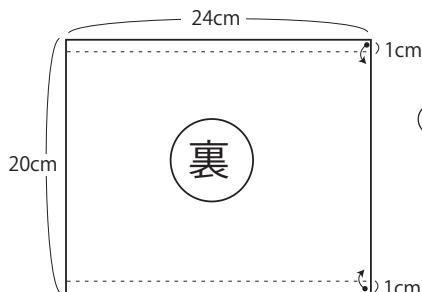
作品サイズ：55×165×高さ 50mm

### 材 料

- 布 24×20cm 1枚 ※普通地や張りのない布の場合、布と同サイズの接着芯を裏に貼って使用します。(張りのあるきれいな形になります) 77-931 仮接着芯 白(クラフト用接着芯)がおすすめです。
- 飾り引き手付ファスナー 20cm(ファスナー部分の長さ) 1本
- 厚めの綾テープ(レーヨン製)または綿テープ 20mm 幅 × 長さ 14cm 2枚
- ☆チロリアンテープまたは綿レース等をファスナーの両サイドに付ける場合は長さ 23cm のものを 2 枚準備します(幅は 20mm 位まで)
- ※布やテープなど、素材は中温以上のアイロンがかけられるものをお使いください。  
ポリエスルなど接着しにくい素材は事前に接着テストをして接着できるか確認してください。

### 準備するもの

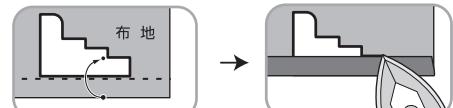
- 58-444 布用強力ボンド「貼り仕事」
- 定規(30cm程度)
- アイロン(中温・ドライで使用)
- アイロン台
- あて布(メッシューでない綿布)
- 布切りはさみ
- しるしつけペン(あとで消せるタイプ)
- 22-736 仮止めクリップ(布を折りたたむ時の仮止めに便利です)
- 水で湿らせたタオル(はみ出したボンドをふき取ります)



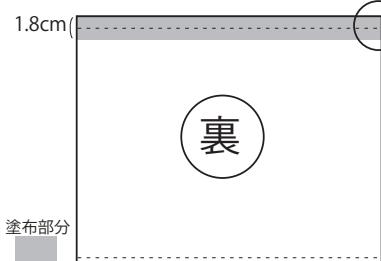
- ① 図のように裏向きに置いた布の両端上下 1cm ずつ内側にアイロンで折り目をつけます。折り目をつける時に「貼り仕事」のパッケージ台紙に付属した「折り目つけゲージ」を使うと便利です。  
(「折り目つけゲージの使い方」参照)

### 折り目つけゲージの使い方

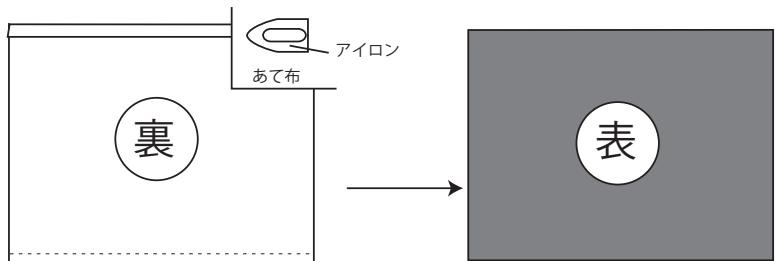
《1cmの折り目をつける場合》  
折り目をつけたい高さに合わせて布地を折り、ドライアイロンで折り目をつけます。



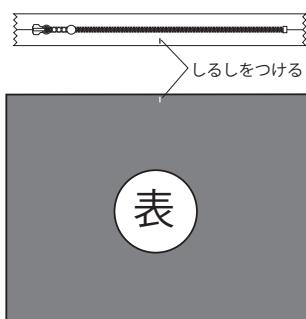
※イラストは、あて布を省略しています



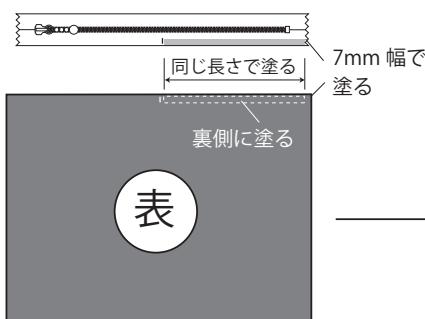
- ② 布の折り目を中心に 1.8cm 幅で「貼り仕事」を薄く均等に塗ります。布端ぎりぎりまで塗らず、端から少し内側まで塗ると、接着した時にはみ出しにくく、きれいに接着できます。  
まず上端に塗ってから折り目で折ってアイロンで接着していきます。  
下端も同様にして接着します。接着部の温度が冷えるまで動かさないでください。



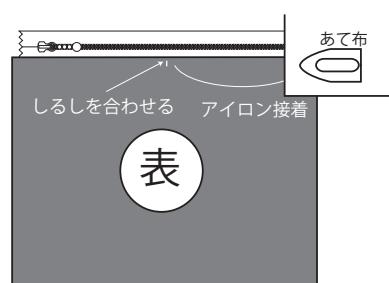
- ③ 表に返します。



- ④ ファスナー(表向き：閉じた状態)のサイド中央と布の長い方の上端の中央にしるしをつけます。



- ⑤ ファスナーのサイドの表側に 7mm 幅でしるしの近くまで「貼り仕事」を塗ります。  
ファスナーのしるしと布のしるしをめじるしにして布の上端の裏側にファスナーの塗布部分と同じ幅と長さで「貼り仕事」を塗ります。



- ⑥ ファスナーと布のしるしを合わせて布の上端をファスナーのサイドの上に置いて貼り合わせます。ファスナーのサイド半分と布の上端をアイロン接着します。裏側からも接着部分をアイロンでプレスします。

